

関係者ヒアリング結果概要

1 日時

令和3年6月9日（水） 11時00分～12時00分

2 場所

オンライン開催

3 対象者

全国中小企業団体中央会

事務局次長・労働政策部長 佐久間 一浩 氏

労働政策部主事 熊野 祐気 氏

4 対応者

出入国在留管理庁政策課 近江課長

出入国在留管理庁政策課外国人施策推進室 木村室長 ほか

5 内容

（全国中小企業団体中央会について）

- 中小企業団体中央会（以下「中央会」という。）は、各都道府県に一つある中央会と、それをとりまとめる全国中小企業団体中央会（以下、「全国中央会」という）によって構成されている。
- 中小企業の振興発展を図るため、中小企業の組織化を推進し、連携を強化することにより中小企業を支援していこうとする団体。
- 全国にある3,283（本年5月10日現在）の監理団体の90%以上が中小企業組合。また、全国にある5,972（本年5月21日現在）の登録支援機関のうち1,519が監理団体を兼ねており、そのうち1,427が中小企業組合である。
- 以上を踏まえると、中央会としては、外国人との共生を考えるに際し、技能実習制度と特定技能制度に関する議論を切り離すことはできないと考えている。

（外国人技能実習制度に係る取組）

- 平成27年度から、全国中央会及び都道府県中央会において、中小企業庁の補助事業として、外国人技能実習制度適正化事業を実施している。本事業は、適正な監理事業が行われるよう監理団体を指導することを目的としており、監理団体への巡回指導を通じた課題の把握や監理団体役職員等への講習会等を行っている。
- また、監理団体の組織の概要、受入れ国の状況、受入れ人数、問題点、意見を収集し、外国人技能実習制度等の今後の展開を検討するための基礎

資料とすることを目的として、外国人技能実習生受入状況調査も行っている。調査対象には中小企業組合のみならず、商工会議所や商工会、漁業協同組合、農業協同組合も含まれている。

- さらに、都道府県中央会の技能実習生受入組合の担当者、会員組合等からの問合せについても、全国中央会の労働政策部において対応している。

(外国人技能実習制度に係る問題点及び要望)

- 移行対象職種が少ないため、追加をお願いしたい。具体的に要望の声が多いのは電気工事業、菓子製造業、リサイクル業、倉庫業、製材業等。また、金属バフについても要望の声があり、全国の連絡会が設立され、本格的に動き出している。
- 悪質なブローカーの存在により、監理団体や実習実施者に責めがないにも関わらず技能実習生が失踪してしまい、監理団体や実習実施者の優良要件に影響が及ぶケースがある。真面目な監理団体や実習実施者が損をすることのないよう、ブローカーを取り締まってほしい。
- 技能実習生の勤務態度や生活態度の質が低下しており、実習実施者の生活指導員が懸命に指導してもなかなか改善されないという声を聞く。技能実習生の入国前から、日本国内における最低限のルールやマナーに関する教育を実施してほしい。
- 技能検定試験の検定員の不足、機械・設備の不足等により、技能検定試験を受検できない（職能協会が対応していない）科目がある。また、技能検定試験・技能評価試験が実際の実習内容と乖離しており、受検したくても受検できない場合がある。全都道府県で均一的な受検環境を整備するとともに、試験と実習内容が乖離しないよう柔軟な検定基準・内容を整備してほしい。
- 外国人技能実習機構（以下「O T I T」という。）に問合せをしても本部・各地方事務所・支所や対応者によって見解が異なっており、指導や考え方に係るノウハウが共有されていないという声が非常に多い。O T I Tとして本部・地方事務所・支所の統一の見解をもって指導してもらいたい。
- 監理団体の許可や実習計画の認定に際して、O T I Tに提出しなければ書類が多すぎる。書類の簡素化及び申請から許可・認定までの期間短縮をお願いしたい。
- 政府の水際対策として14日間の待機期間が設けられているが、その間の技能実習生の宿泊費や飲食費、バスチャーター代の負担が重いという声を聞く。既に一部の自治体では待機期間に係る費用について助成を行っている

るが、監理団体の中には複数の自治体にまたがって実習実施者を抱えているところもあり、実習実施者の所在地により助成の有無に差があると、軋轢にもなりうる。統一的な助成制度を創設してほしい。

- 企業は入国予定であった技能実習生の数を見込んで仕事の受注量を調整しているため、コロナ禍により技能実習生の入国ができない現状においては、今いる従業員に無理をしてもらいながら対応している。環境が整備され次第、国際線の増便などを行い、円滑な出入国ができるようにしてほしい。

(特定技能制度に係る問題点及び要望)

- 修了が近い技能実習生に対して、特定技能制度の登録支援機関等がアプローチをして引き抜きをしており、技能実習修了後も引き続き当該技能実習生を特定技能外国人として雇用するつもりだった企業が困っていると聞く。また、職業紹介事業者ではないブローカーが不法就労の職場をあっせんする等している。よりよい賃金を約束されて引き抜かれたものの、実際には手取りが減ってしまった技能実習生もいると聞いており、真面目に実習をしている人々に害を及ぼしている。ルールを守らない引き抜きや悪質なブローカーは取り締まってほしい。
- 技能実習制度における移行対象職種や作業の中には特定技能制度における14分野に該当しないものがあり、「特定技能」に移行したくてもできない。「技能実習」の職種・作業からそのまま「特定技能」に移行できるように、技能実習の移行対象職種と特定技能の対象分野を一致させてほしい。
- 特定技能制度においては直接雇用が原則であるにも関わらず、一部の国からは事実上、送出機関を介在させなければ人材を受け入れられないようになりつつあり、問題だと考えている。
- 建設分野のみ、受入計画の認定、外郭団体の会費の支払い、キャリアアップシステムへの登録料等、手間と費用が他分野に比べて余分にかかっている。このような制度は建設分野への特定技能外国人の参入を阻害するため、見直してほしい。
- 人材はどうしても賃金の低い地方から都市部に転職してしまう。流出を防ぐために給料を上げようにも、下請け企業はそれに見合うだけの受注単価を確保できない。行政においては下請け企業の実態把握に努め、適正な取引価格となるよう監督・指導をしてほしい。
- 特定技能制度においては分野ごとに所管省庁が異なり、問合せ窓口と対応が異なるため、煩雑である。技能実習制度におけるOTITのように、特定技能制度における統一的な問合せ窓口を作してほしい。

(外国人との共生等に関する意見・要望について)

- 外国人であることを理由にアパート等の契約を断られるため、技能実習生の寮（宿泊施設）の確保に苦慮しているという声が非常に多い。行政において、管理会社に外国人の入居に対する理解を促す、地域の空き家を技能実習生に貸し出す、技能実習生も入居可能な住宅を把握して紹介する等の取組をしてほしい。
- 技能実習生個人の銀行口座開設はハードルが高く、大手銀行であればまず断られてしまう。結果的に口座の売買等にもつながっている。銀行口座開設がスムーズに行われるようにしてほしい。
- 外国人にとって自治体の窓口における住民登録の手続は非常に難しく、時間がかかっている。各国の言葉に精通した通訳の常駐等をお願いしたい。
- 自治体のごみの出し方等を発信してはいるが、外国人にも伝わるように、多言語のパンフレット等で発信してほしい。
- 行政の発信する情報は、企業を通じて外国人労働者に届くことが多いと思うので、企業が外国人労働者に流しやすいような形で情報を発信してもらえるとよいと思う。
- O T I Tにおいてメールアドレスを登録した監理団体宛てに情報発信を行っている事実は認識している。監理団体によっては入手した情報をHP上の組合員専用ページに掲載しているケースもあるが、メールやF A Xで展開したり、機関紙に掲載したりしているのみのケースもあり、O T I Tの発信した情報がそのまま行き渡っているのかは不明である。
- O T I TのHP等において行われている技能実習生向けの情報発信については、ある程度、技能実習生に認知されていると思う。ただし、同国出身者同士の繋がりで見ている技能実習生の方が多いという印象である。
- 外国人の就業機会を増やすために出入国在留管理庁において行っているマッチングイベントはよい取組だが、外国人に十分認知されていないように思う。これについては監理団体をもっと動くべきなのかもしれないが、もっと周知に力を入れた方がよいと思う。また、コロナ禍を踏まえて、オンラインでのイベント実施はマストだと思う。
- 技能実習制度については、メディアの報道等により悪質な事例ばかりが目立ってしまっているが、ほとんどの監理団体や実習実施者は真面目に制度を利用している。行政においては、好事例の周知等を行い、制度への理解を促してほしい。

- 既にNPO法人や事業協同組合や企業組合がソーシャルビジネス的に共生に係る取組をしている。ただし、そのような団体が点在しており、外国人や企業にとって、信頼できる団体なのか否か分からない状態であるところに問題があると思う。行政において、団体の名簿等を作成し、これらの団体で構成される全国規模ないし地域規模の組織を作れば、団体を管理することができるし、団体の情報をシェアしていくことができるのではないか。
- 出入国在留管理庁と監理団体・登録支援機関等による意見交換の場を設けてほしい。

以上